

(資料3)

令和7年度当初予算

次の20年へ

～20年の歩みを未来へつなぎ 次のステージへの挑戦～

次の20年への基盤づくり

取組の方向性

令和7年から9年にかけて、町を大きく変える大型プロジェクトが続きます。この大きな変化を「チャンス」と捉え、地域の活気が生み出されていく施策を通し、「稼ぐ力」を高め、町外の「住みたくなる人」を増やし、町民も町の魅力を感じ「住み続けたいくなる」意識を高めることで持続可能な好循環を生み出し若者・女性に選ばれるまちづくりを進めます。

R7 道の駅”ほうじょう”
(国土交通省 重点「道の駅」)



R8 山陰道・北条湯原道路



R9 青山剛昌ふるさと館



ほくえい未来創造プロジェクト

新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用し、「道の駅ほうじょう」リニューアルをはじめとする令和7年から9年の大型プロジェクトを起点として、地域の活気を生み出す取組を一体的に実施

※事業費は交付金対象額

- ①「稼ぐ力」の強化と地域経済循環の活性化 (事業費：54,838千円)
 - ◆観光産業拡大事業
 - ◆都市部観光商材、農産物PR事業
 - ◆高付加価値商材開発事業
- ②住みたくなるまちづくり (事業費：28,551千円)
 - ◆地域の人事部事業
 - ◆若者モチベーション向上事業
 - ◆二地域居住等促進事業
- ③住み続けたいくなるまちづくり (事業費：19,729千円)
 - ◆ウェルビーイング向上事業
 - ◆ほくえい未来ラボ
 - ◆地域の歴史・文化再発見事業

①「北栄町20年」

➤ 誇りを育てるまちづくり

取組の方向性

令和7年10月1日に迎える町制施行20周年を町全体でお祝いし、この20年間の歩みを振り返るとともに、次の20年へスタートします！

町制施行20周年記念事業

- ◆20周年記念式典（事業費：2,417千円）
- ◆歴史民俗資料館特別展（事業費：1,279千円）
 - ・北栄町にある歴史的・美術的に価値の高い国、県、町指定の貴重な文化財を一堂に展示紹介
- ◆すいか・ながいも健康マラソン大会（事業費：23,072千円）
 - ・ゲストランナーをお楽しみに！
- ◆町内横断駅伝競走大会（事業費：109千円）
 - ・町内をタスキでつなぎます
- ◆町勢要覧作成・配布（事業費：3,685千円）

②「稼ぐ」

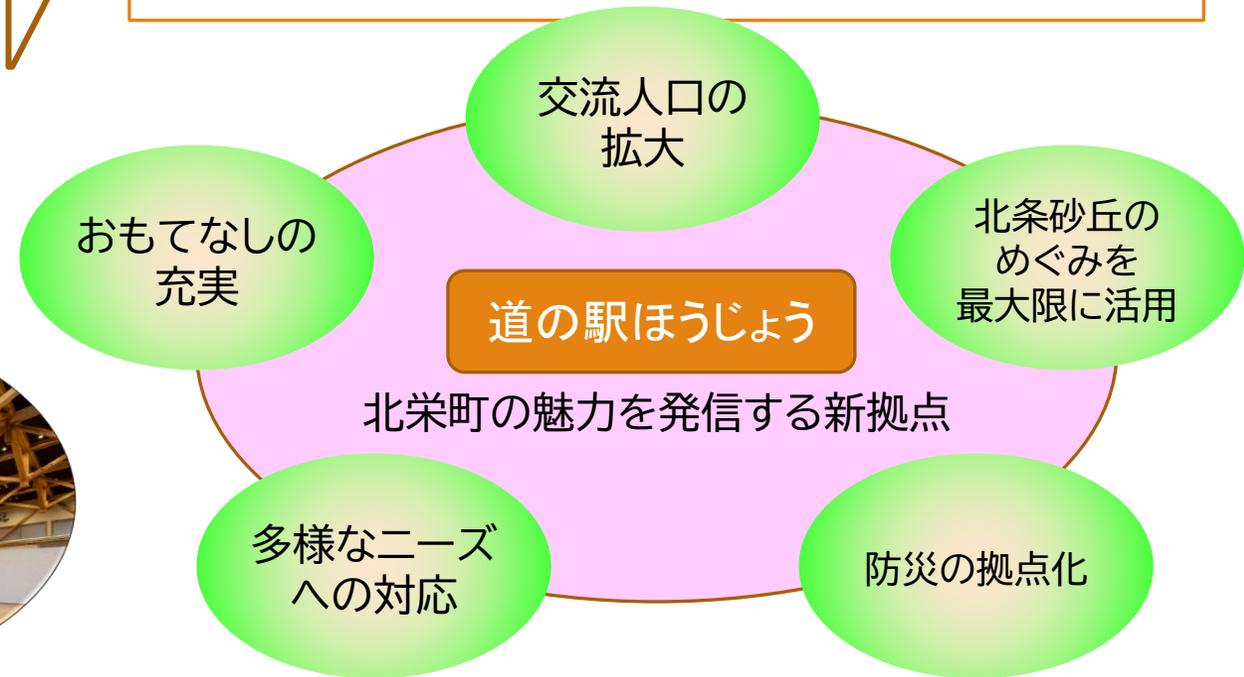
➤ 地域で稼ぐまちづくり

取組の方向性

令和7年4月にリニューアルオープンする「道の駅ほうじょう」では、新たな魅力となるオリジナル商品の開発や個性的でインパクトのある飲食メニュー、県内唯一のオートキャンプ場を併設する立地などを活かし、全国に北栄町を発信する新たな地域振興の拠点として、新たな賑わいと稼ぐ機会を創出します。

R7年度 新規・拡充事業

- ◆道の駅ほうじょう管理事業（事業費：14,290千円）
 - ・指定管理者により道の駅ほうじょうを運営



②「稼ぐ」

▶ 地域で稼ぐまちづくり

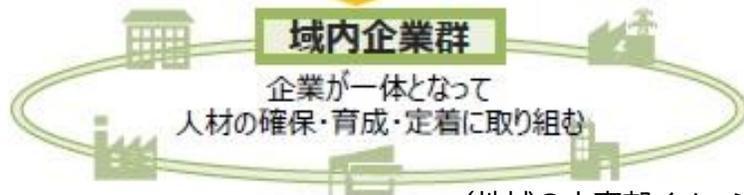
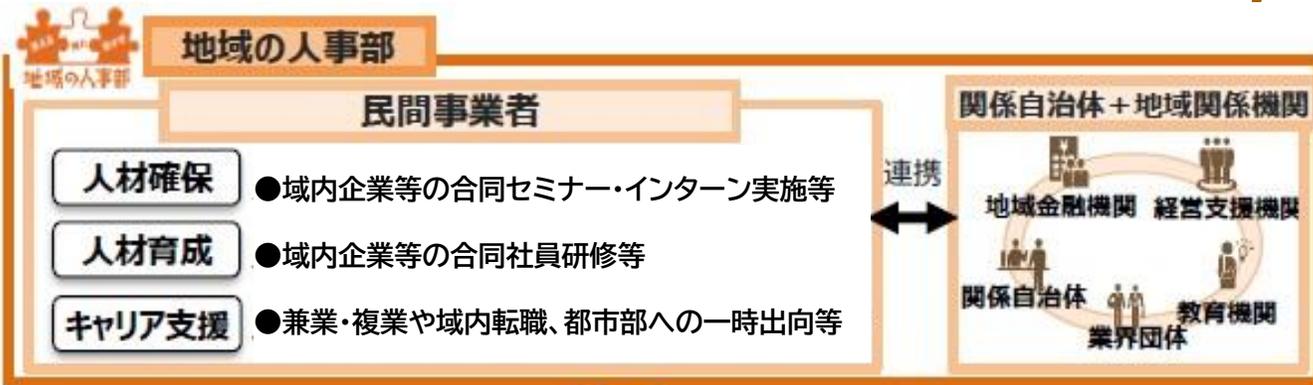
取組の方向性

地域における良質な雇用の拡大や認知度向上を図るため、地域の関係機関（自治体・民間事業者・経営支援機関・教育機関等）が連携し、地域が一体となって人材確保・育成・定着を目指します。

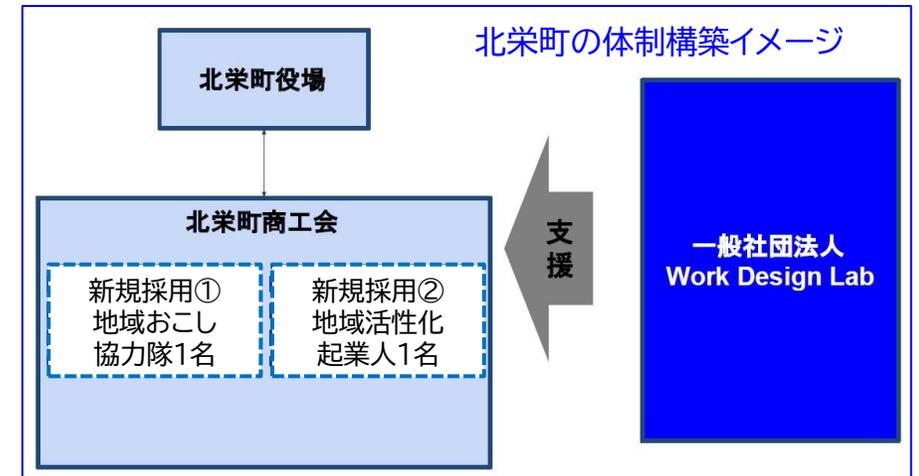
R7年度 新規・拡充事業

◆地域の人事部事業（事業費：13,856千円）

- ・インターンシップの受け入れ
- ・複業人材コーディネート業務（希望する町内事業者と都市部人材のマッチング）
- ・北栄町商工会への地域おこし協力隊・地域活性化起業人の受け入れ
- ・地域おこし協力隊の育成・定着の伴走支援業務
- ・東京・大阪での複業人材活用の発信イベントの開催 等



（地域の人事部イメージ 経済産業省資料抜粋）



②「稼ぐ」

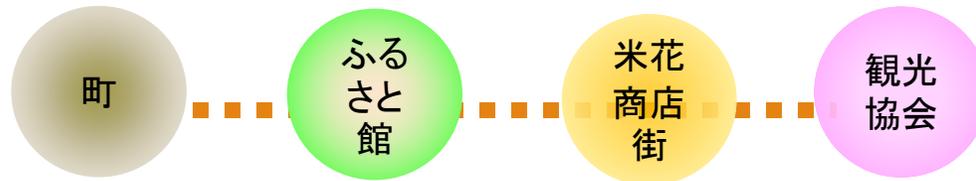
➤ 地域で稼ぐまちづくり

取組の方向性

- 地域ブランドの向上
 - ・青山剛昌ふるさと館の再整備により地域ブランドを高めることで地域活性化を図る
- 成長し続ける観光地づくり
 - ・繁忙期を造成
 - 春（春休み、GW）、夏（夏休み）+秋
 - ・コナン通りを中心に周遊できる仕掛け
- タイミングを捉えた事業展開
 - ・大阪関西万博による集客

R7年度 新規・拡充事業

- 地域ブランドの向上
 - ◆青山剛昌ふるさと館再整備事業（事業費：655,179千円）
 - ・計画地の造成、建設に着手
- 成長し続ける観光地づくり
 - ◆コナン通り修景整備（事業費：10,000千円）
 - ・新たなカラーオブジェ設置
- タイミングを捉えた事業展開
 - ◆名探偵コナン鳥取ミステリーツアー（県事業）
 - ・7月から1月にかけて県が実施する名探偵コナン鳥取ミステリーツアーに参画



青山剛昌ふるさと館、コナンの家 米花商店街、観光案内所を中心とした観光客の誘客及び周遊を図ります ©青山剛昌/小学館



③守る

➤ 誰一人取り残さないまちづくり

現状・課題

○役場窓口での申請手続き

住民のモヤモヤ

- ・ 何度も書かされる
- ・ 待ち時間が長い

職員のモヤモヤ

- ・ 何度も説明を求められる
- ・ 本人確認事項が多岐にわたる

R7年度 新規・拡充事業

○書かない窓口

◆申請書作成支援システム導入 (事業費: 4,576千円)

- ・ 町民課総合窓口、福祉課窓口、マイナンバーカード専用窓口に各1台 (計3台) 設置

マイナンバーカードや運転免許証で手続きが簡単に!



氏名・住所・性別
生年月日...



③守る

➤ 誰一人取り残さないまちづくり

取組の方向性

地域の中で安心して楽しく暮らせる生活を守ります。こどもから高齢者まで全ての年代において、健康増進と疾病予防を推進し、いきいきと笑顔のある町づくりの実現を目指します。



健康寿命の延伸へ

R7年度 新規・拡充事業

- ◆ **带状疱疹予防接種助成事業** (事業費：5,558千円)
 - ・ 带状疱疹の発症と重症化予防のため、予防接種費用の一部を助成
- ◆ **こども夜間休日オンライン診療事業** (事業費：ゼロ)
 - ・ 中学生以下のこどもを対象に、オンライン診療事業の試験的導入
- ◆ **民間診療所新規開設継承支援事業** (事業費：ゼロ)
 - ・ 医療機関確保のため、民間診療所の新規開設・継承を支援 (事案があった際に最大50,000千円を補助)



④「育てる」

➤ 未来を育てるまちづくり

取組の方向性

- ほくらボ
 - ・町民がまちづくりに参加する新しい仕組みである「ほくらボ」を令和7年度も開催します。
- 地域を支える人材育成
 - ・将来地元を支える人材を育成・確保します。
 - ・若者と女性を中心に地域全体での巻き込みを強化するとともに、鳥取中央育英高校を地域ぐるみで応援し、入学希望者の増加を目指します。



R7年度 新規・拡充事業

- ◆ほくえい未来ラボ事業（事業費：941千円）

令和7年度テーマ “新たな公民館の活用”

新たな大栄分館が令和9年に新築予定です。
この施設が「交流を育む未来につながる町の拠点」となるよう活用方法を考えます。

○若者の活躍支援

- ◆鳥取中央育英高校魅力化（事業費：7,398千円）
 - ・魅力化専門員・マネージャー配置
 - ・女子寮整備 など
- ◆若者活躍支援地域活動支援（事業費：10,300千円）
 - ・若者モチベーション向上イベント など
- ◆ICT機器を活用した競技力向上支援（事業費：ゼロ）
 - ・動作解析ツールの導入

④「育てる」

➤ 未来を育てるまちづくり

取組の方向性

- 子育て支援の体制整備
 - ・母子保健機能と児童福祉機能の一体的な運営
 - ・妊娠期から成人到達までの切れ目のない支援
 - ・多課題世帯に対するアセスメント体制と支援の役割分担
- 放課後児童クラブ（大栄）の整備
 - ・下校時に通いやすい実施場所
 - ・安心・安全に過ごすことができる居場所
- 不登校対策
 - ・教室復帰をゴールとしない支援
 - ・居場所の選択肢を多様に確保
 - ・個別支援を専門的かつ手厚く実施できる体制づくり



R7年度 新規・拡充事業

- 子育て支援の体制整備
 - ◆こども家庭センター設置の検討（事業費：ゼロ）
 - ・令和8年度設置に向け、町に必要なセンターのあり方について検討を進める
- 放課後児童クラブ（大栄）の整備
 - ◆大栄こども学級の整備（事業費：231,099千円（繰越事業））
 - ・令和8年1月移転を目指す
- 不登校対策
 - ◆校内教育支援センターの設置（事業費：3,089千円）
 - ・北条・大栄の両中学校へ設置（不登校対応の校内拠点）
 - ・「社会的自立」を目指した支援
 - ◆スクールソーシャルワーカーの配置（事業費：8,949千円）
 - ・校種ごとに1人配置
 - ◆フリースクール利用料助成（事業費：1,680千円）



⑤「つながる」

➤ 楽しく暮らせるまちづくり

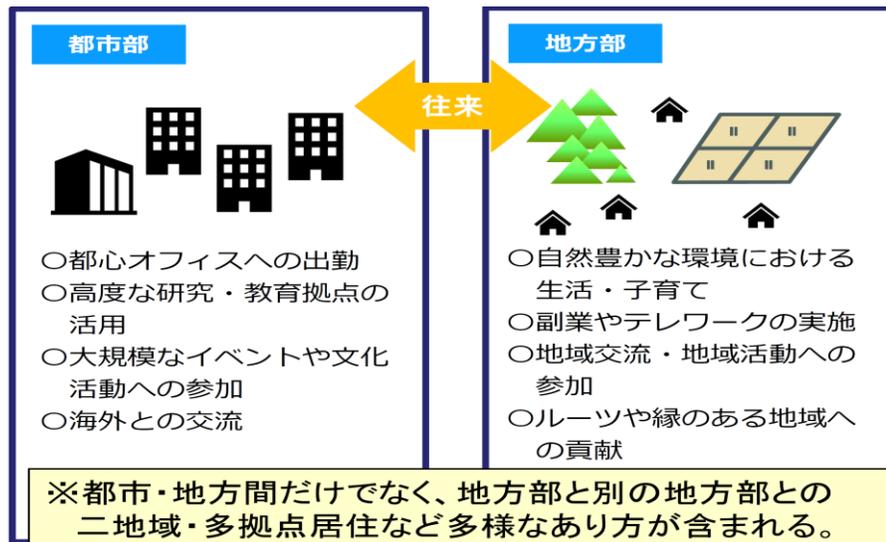
現状・課題

- 人口減少
 - ・コロナ禍の令和3年に社会増減は増加となったが、その後分譲団地の減少や進学・就職などにより減少に転じている
- 空き家の増加
 - ・団塊世代の高齢化など、今後さらに空き家が増加する恐れ

改善に向けた取組方針

- ◆**移住PRの実施**（事業費：1,305千円）
 - ・移住促進TV番組の制作
 - ・プロカメラマンと連携したフォトコンテスト
- ◆**空き家利活用・抑制**（事業費：3,800千円）
 - ・既存の空き家改修補助
 - ・二世帯等同居に係る改修補助
- ◆**二地域居住の推進**（事業費：6,132千円）
 - ・特定推進居住計画を作成
 - ・関係人口施策を深化・拡大させ、二地域居住を推進する

<二地域居住のイメージ>



(住まい) 宿泊施設誘致、空き家等活用
(なりわい) 複業人材、地域の人事部
(コミュニティ) コワーキング・交流の場 等